



# 2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



## 戦況用紙

開催日	2019年 12月 3日 火曜日	試合コード	32
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	八代市総合体育館

結果	A	スコア				B
	22	ROU	前半	KAZ	20	7m
14-11						
後半						
8-9						
第一延長前半						
—						
第一延長後半						
—						
第二延長前半						
—						
第二延長後半						
—						
7m	—					

戦況	見出し	手に汗握る攻防も、ROUが辛くもKAZを振り切る
	前半	ROUのスローオフで始まった試合は、お互いにゆっくりとした展開を見せ、静かな立ち上がりとなった。ROUはPVのNO21の速攻やポストシュートなどで3得点する活躍で、主導権を握った。その後もROUは速い攻撃でNO11の高い打点のロングシュートやNO30のサイドシュートなどで一時は5点差をつけた。反撃したいKAZだが、ROUの高いディフェンスになかなか得点できない時間帯が続いたが、KAZはNO9ミドルシュートをきっかけにして速攻やサイドシュートで追撃にかかった。ROUもNO88のカットインやロングシュートで突き放したが、KAZのNO16GKがROUの7mスローを阻止して食い下がった。
後半	後半はKAZのスローオフで始まったが、リードしているROUがNO77のサイドシュートでさらに点差を広げた。しかし、KAZはNO1GKの再三の好守でリズムを取り戻し、キャプテンのNO10の速攻やポストシュート、さらにはNO96のカットインシュートで徐々に点差を詰めてきた。KAZは1点差まで詰め寄ったが、ROUのNO2の速攻やサイドシュートが決まり、流れを渡さない。KAZは粘り強いディフェンスで失点を最小限にとど、接戦に持ち込む。そしてKAZのNO9が立て続けにロングシュートを決めるなどして再度1点差まで詰め寄り、同点になるかならないかの攻防を展開した。最後はROUのNO24にカットインから得点を決められてROUがKAZを振り切った。	



戦況作成者

河野 彰 寛